

第14回エデューカーレ in たかはし

食を通じて考える地産地消と私たちの暮らし

～ フードマイレージ買い物ゲーム ～

## 報 告 書

開催日時：平成30年6月23日(土) 13時30分～16時30分

会 場：吉備国際大学国際交流会館多目的ホール

主 催：エデューカーレ in たかはし実行委員会

協 力：吉備国際大学社会科学部 井勝研究室

## 1. はじめに

「エデュカーレ in たかはし」は、私たち学生が地域の皆様と関わらせていただくことにより、学生が実践的な課題解決能力を身に付け、社会に貢献できる人材となることを目的として開催させて頂いています。

今回は、買い物ゲームを通じて、食と環境と暮らしのつながりを考えることを目的に、みずしま財団の藤原園子さんをお呼びして、「フードマイレージ買い物ゲーム」を行いました。

「フードマイレージ」とは、食べ物の生産地から消費される食卓までの輸送に要した「距離×重さ」を表しています。食品の生産地と消費地が近ければフード・マイレージは小さくなり、遠くから食料を運んでくると大きくなります。今回は、グループでの話し合いを通じた楽しい体験型の学びを体験し、環境にやさしい暮らし方を考ました。

## 2. 実施内容（プログラム）

テーマ：食を通じて考える地産地消と私たちの生活

～フードマイレージ買い物ゲーム～

日時：平成30年6月23日(土)13時30分～16時30分

会場：吉備国際大学国際交流会館多目的ホール

内容：買い物ゲームワークショップ

講師：藤原園子（公益財団法人水島地域環境再生財団）

定員：40名

### 1. オープニング

- 1) 実行委員長あいさつ
- 2) プログラムの説明

### 2. 情報共有

★日本の食糧自給率と食品廃棄の現状

### 3. アイスブレイク

- 1) 全体アイスブレイク
- 2) グループ分け
- 3) グループ内アイスブレイク

### 4. 休憩

### 5. フードマイレージ買い物ゲーム

★進行は藤原さん

- 6. 休憩
- 7. 振り返りワークショップ
  - ①ワールドカフェ
    - ★テーマ：フードマイレージを減らすために必要なこと
  - ②感想の共有
- 8. エンディング
  - 1) アンケート記入
  - 2) 閉会挨拶（副実行委員長）

### 3. アンケートのまとめ

#### 1) 参加者

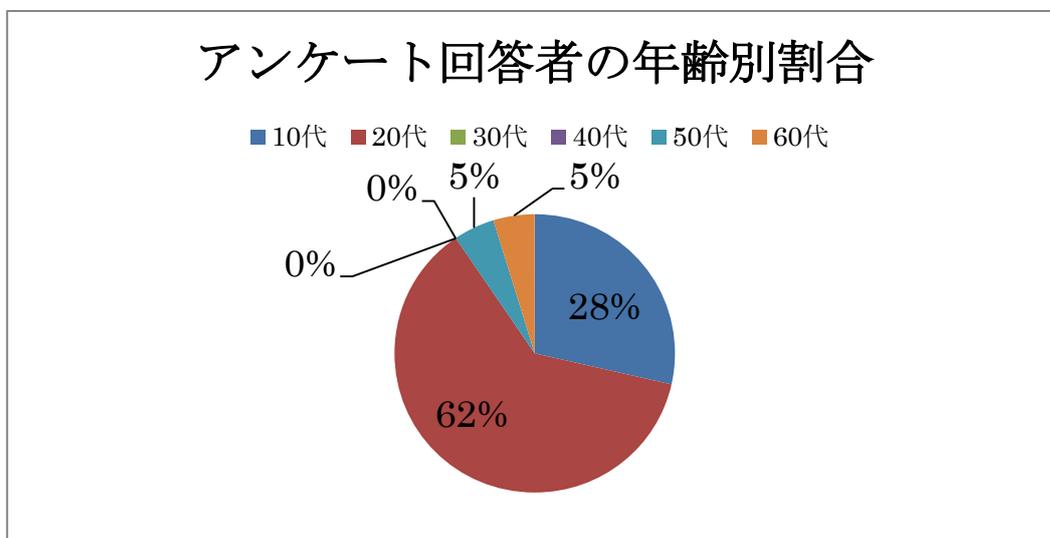
参加者は、一般市民 4 名、学生 17 名の 21 名でした。アンケートは 21 名からの回答がありました。以下にアンケートの結果をまとめました。

#### 2) アンケート回答者の年齢・性別・居住地

アンケート回答者の性別は男性 13 名、女性 8 名でした。年齢は 20 代が多くなっていますが、これは学生参加者の数を反映しているからです。今回の参加者は高梁市内と高梁市外の人たちがちょうど半分ずつという結果でした。

年齢	着場者数
10代	6
20代	13
30代	0
40代	0
50代	1
60代	1

性別	着場者数
男性	13
女性	8
居住地	着場者数
高梁市内	11
高梁市外	10

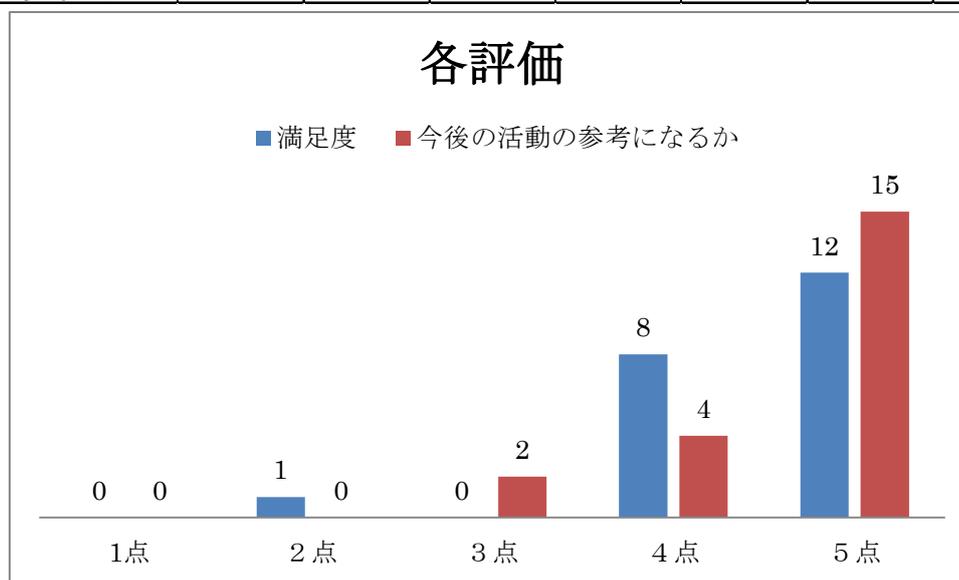


### 3) フォーラムの評価

「本日のフォーラムの満足度を教えてください」、「本日のフォーラムは今後のあなたの活動の参考になりそうですか」という質問に対して、4点と5点を付けた人が多く、フォーラムについてある程度理解していただけたと思うが、2点と回答した人も2人いることから、フォーラムを理解していただくことは難しいということも分かった。また「満足度」についてはまだ改善の余地があるということが示された。

#### ワークショップの評価等に対する回答結果

	1点	2点	3点	4点	5点	有効回答	無回答
満足度	0	1	0	8	12	21	0
今後の活動の参考になるか	0	0	2	4	15	21	0



### 4) アンケート記載事項のまとめ

#### ①良かった点

- ・ 普段過ごす中でできることが分かった
- ・ 他の人の意見を聞くことができた
- ・ アイスブレイクで仲良くできた
- ・ 自分の世界が広がった
- ・ すごく悩まされたが、考え方が変わった
- ・ 場違いの雰囲気はなかった
- ・ 正解はないが一番良い選択をしないといけない
- ・ 自分の考えていない意見をたくさん聞けた
- ・ 新しい言葉などもおしえてもらえた
- ・ 皆さんと絆を深められてとても良かったです

- ・楽しく学んだ
- ・分かりやすいスクリーン
- ・フードマイレージについて知れた
- ・年齢の違う人達と話ができた
- ・みんなと話をするのが楽しかった
- ・フードゲームが楽しかった
- ・順調だった
- ・改めて自分達でイベントをした事はいい経験になった
- ・学内以外の人と問題について議論するのができてよかった
- ・食に対する意識と知識が変わった
- ・フードマイレージのゲーム
- ・意見を授けたりすること
- ・ゲームが楽しい
- ・買い物ゲームがよかった
- ・フードマイレージについての理解が深まった
- ・フードマイレージ買い物ゲームを体験することができた
- ・学生の方とお話しが出来て楽しかった
- ・身近な話題で分かりやすかった
- ・学生たちの運営の力にすごさを感じた
- ・ためになりました
- ・フードマイレージを知れた
- ・買い物ゲームが楽しかった
- ・フードマイレージなど自分の知らないことを知れた
- ・ゲームは楽しかった
- ・勉強になりました
- ・楽しかった
- ・ゲームが楽しかった
- ・すごくためになった
- ・フードマイレージについて知れてよかった
- ・ワークショップ形式がとてもよい
- ・小グループでの話し合い
- ・フードマイレージのことがとてもよくわかりました
- ・「フードマイレージ」という言葉の意味を初めて知る人たちがいること

## ②悪かった点・改善点

- ・関係者外の人が少なかった
- ・もっともっと自分自身の知識を身につけたいと思います
- ・人数が少なかった
- ・身内ばかり
- ・時間がおしていた
- ・全員で感想を1グループの中でまとめて発表すれば時間配分がよくなると思う
- ・時間がギリギリだった
- ・「フードマイレージ」で消滅できるCO2量と他の課題の比較があれば
- ・選択をするこの前提にある知識について情報提供を増やしては

## ③気になった点

- ・積極的に来てくれたり話しかけてくれた
- ・役割分担がたまにできていなかった

## ④感想

- ・フードマイレージが地球温暖化にいい影響を与えるということが知れました
- ・今日は外の人意見を聞くことができて良かった
- ・自分では思いつかないことが出てきたのでためになりました
- ・考えることが多かったが勉強になり楽しめた
- ・本当に楽しくかつ真剣に講演して下さり来て良かったなと思いました
- ・楽しかったのでまたやりたい
- ・良い経験でした
- ・イベントゲームの重要性の感じ、今後このようなイベントを開ければいいと思っています
- ・フードマイレージというものを初めて知ったが、参考になると同時に、これからも意識づけてゆけるものでとても良かった
- ・とても勉強になり意識の変化をもたらしてくれました、ありがとうございます
- ・これからもこのようなことをみんなに伝えてほしい
- ・このようなイベントをもっと開いたらいいなと思います
- ・楽しく学べた
- ・とてもいい学習となりました
- ・市民、小・中学生にもこういったワークショップ形式の学習会を進めてほしい
- ・ありがとうございました

#### 4. おわりに

今回のエデュカーレ in たかはしは、「食を通じて考える地産地消と私たちの暮らし～フードマイレージ買い物ゲーム～」という題目で開催させていただきました。ワークショップに入る前に日本の食糧自給率と食品廃棄の現状について情報共有を行い、アイスブレイクを行った後、グループに分けてフードマイレージ買い物ゲームを行いました。フードマイレージ買い物ゲームはみずしま財団の藤原園子さんにファシリテーターをしていただきました。その結果、フードマイレージを初めて知る人も知っていた人も全体的に食と環境と暮らしのつながりについて意見交換をすることができました。今回意見交換して気づいたことを活かして今後の生活にも参考がなったらいいと思いました。最後の「ワールドカフェ」の時、みんなが模造紙に自分の感想を書くのに集中して話ができなかったこともあったと言う意見も出たのでそう問題などを今後のエデュカーレ in たかはしを改善していきたいと思います。

実行委員長 韓 贊熙  
副実行委員長 菊池 健太  
李 弦咫

## 5. 付録

### 1) ポスター・チラシ

#### 第14回 エデューカーレ in たかはし

## 食を通じて考える地産地消と私たちの生活

### ～ フードマイレージ買い物ゲーム ～

「フードマイレージ」とは、食べ物の生産地から消費される食卓までの輸送に要した「距離×重さ」を表しています。食品の生産地と消費地が近ければフード・マイレージは小さくなり、遠くから食料を運んでくると大きくなります。

今回は、買い物ゲームを通じて、食と環境と暮らしのつながりを考えます。グループでの話し合いを重視した楽しい体験型の学びです。環境にやさしい暮らし方を一緒に考えてみませんか？

**日 時：平成30年6月23日(土)13時30分～16時30分**  
(13時00分受け付け開始)

**会 場：吉備国際大学国際交流会館多目的ホール**  
〒716-0007 岡山県高梁市奥万田町3752

**内 容：買い物ゲームワークショップ**  
**講 師：藤原園子(公益財団法人水島地域環境再生財団)**  
**定 員：40名**

**申込み：当日参加も可能ですが、人数確認のため、できるだけ申込みをしていただくと助かります。**  
Facebookのイベントページで参加ボタンを押して下さいませ。



## 参加費無料

主催：エデューカーレ in たかはし実行委員会

問い合わせ先・参加申込先  
〒716-8508 岡山県高梁市伊賀町8  
吉備国際大学 社会科学部 経営社会学科  
井勝(いかつ)研究室  
TEL/FAX:0866-22-9223  
E-mail:ikatsu@kiui.ac.jp

## 2) アンケート用紙

第14回 エデュカーレ in たかはし

### アンケート

年齢： 10代 ・ 20代 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代 ・ 60代 ・ 70代 ・ 80以上

性別： 男性 ・ 女性

居住地： 高梁市内 ・ 高梁市外

★本日のフォーラムの満足度を教えてください。

不満足 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 満足

★本日のフォーラムは今後のあなたの活動の参考になりそうですか？

参考にならない 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 参考になる

本日のフォーラムで良かった点があればご記入下さい

1. \_\_\_\_\_

2. \_\_\_\_\_

3. \_\_\_\_\_

本日のフォーラムで悪かった点、改善点があれば教えてください。

1. \_\_\_\_\_

2. \_\_\_\_\_

3. \_\_\_\_\_

スタッフの動きで気になった点、改善点があれば教えてください。

1. \_\_\_\_\_

2. \_\_\_\_\_

3. \_\_\_\_\_

感想をご記入下さい。

ありがとうございました

### 3) 写真

#### ①開会前の打ち合わせ



#### ②実行委員長、副実行委員長の紹介



#### ③「日本の食糧自給率と食品廃棄の現状」(2年菊池)



④全体アイスブレイク（ウェーブ）とグループ分け



⑤グループアイスブレイク（共通点探し、国当てゲーム）



⑥フードマイレージ買い物ゲーム



⑦グループ毎で発表



⑧各グループの結果



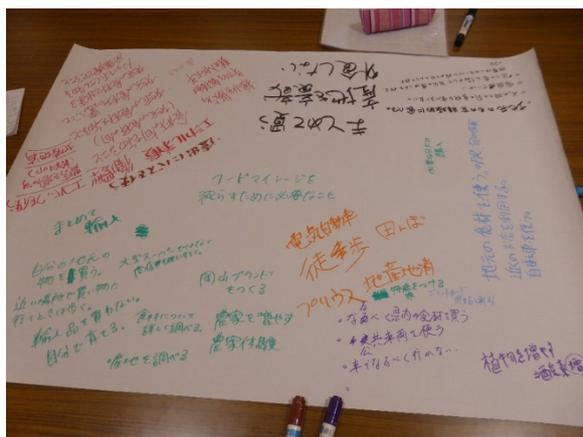
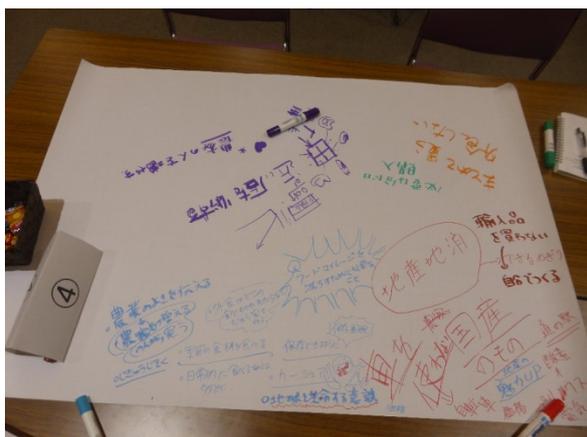
⑨藤原さんによる買い物ゲームとフードマイレージの解説



⑩「フードマイレージを減らすために必要なこと」ワールドカフェ



⑪「フードマイレージを減らすために必要なこと」ワールドカフェ



⑫全員で感想の共有



## 実行委員名簿

### ◇実行委員長

韓 贊熙 (社会科学部 経営社会学科 3年)

### ◇副実行委員長

菊池 健太 (社会科学部 経営社会学科 2年)

李 弦昶 (社会科学部 経営社会学科 2年)

### ◇実行委員

岡室 俊輝 (社会科学部 経営社会学科 3年)

平田 和也 (社会科学部 経営社会学科 3年)

森本 明日香 (社会科学部 経営社会学科 3年)

アラワッタゲ トウシャーリ マドウシャーニ (社会科学部 経営社会学科 2年)

ハウ グエン バオ チャウ (社会科学部 経営社会学科 2年)

橘高 優太 (社会科学部 経営社会学科 2年)

黒田 圭太 (社会科学部 経営社会学科 2年)

坂本 大成 (社会科学部 経営社会学科 2年)

谷本 良美 (社会科学部 経営社会学科 2年)

山川 航輝 (社会科学部 経営社会学科 2年)

アンドリヤント (社会科学部 経営社会学科 2年)

### 連絡先

〒716-8508 岡山県高梁市伊賀町 8

吉備国際大学 社会科学部 経営社会学科

井勝 (いかつ) 研究室

TEL/FAX:0866-22-9223

E-mail:ikatsu@kiui.ac.jp